

児童発達支援事業所評価における事業所評価結果（公表）

公表：令和7年3月17日 事業所名 ブライト仙台

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4	1
	2	職員の配置数は適切であるか	1	4	2
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	4	1	2
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	2
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	3	2	2
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	3	2
適切な 支援の 提供	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	4	0
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0
	9	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	7	0	0
	10	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	7	0	0

	11	保護者に対して家族支援プログラム（講座やペアレント・トレーニング等）が行われているか。	7	0	0
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0
	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3	0
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	1	0
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	5	0
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	0
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	0
関係機関や保護者との連携	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0
	19	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	0
	20	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	0
	21	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0
	22	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	0

説明責任等説明責任等	23	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2	0
	24	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2	0
	25	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	3	0
	26	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0
非常時の対応等	28	個人情報に十分注意しているか	7	0	0
	29	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0
	30	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	5	0
	31	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	5	1
	32	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	3	0
	33	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	1
	34	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0
その他		手話レベルアップの研修会を設けたい。 補聴器、人工内耳の違い、装着方法を学びたい			

令和7年3月実施

- 事業所内での地域交流や保護者支援などについても認識の違いがある事が分かった。
 今後は事業所内での企画の理解認識にも改めて力を入れていく。
- 今アンケートを踏まえてより良い事業運営になるべく事業所内で検討実践していく。